

県民健康調査「甲状腺検査【本格検査（検査5回目）】」実施状況

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺の状態を把握するための先行検査及び甲状腺の状態を継続して確認するための本格検査（検査2回目、検査3回目、検査4回目）に引き続き、本格検査（検査5回目）を実施する。

2. 対象者

震災時福島県にお住いの概ね18歳以下であった全県民（平成4年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民）

3. 実施期間

令和2年4月から（令和2年度・3年度）

(1) 18歳以下の対象者

令和2年度及び令和3年度の2か年で市町村順に実施

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度1学期に実施予定であった県内小・中・高校での検査については見送りとなり、2学期以降に一部実施している。

(2) 19歳以上の対象者

年齢（学年）ごとに実施

令和2年度：平成10年度、12年度生まれの方

令和3年度：平成11年度、13年度生まれの方

(3) 25歳時の節目の検査対象者

20歳を超えた方は、5年ごとの節目の検査を実施

令和2年度：平成7年度生まれの方

令和3年度：平成8年度生まれの方

なお、報告については別途行う。

4. 実施機関（令和2年6月30日現在の協定締結数）

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、対象者の利便性も考慮し、福島県内外の医療機関等と連携して検査を実施している。

(1) 一次検査

(i) 県内検査実施機関 83 か所

(ii) 県外検査実施機関 124 か所

(2) 二次検査

(i) 県内検査実施機関 5 か所（福島県立医科大学を含む）

(ii) 県外検査実施機関 37 か所

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

- (i) A判定：(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合
(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合
- (ii) B判定：5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合
A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した場合も含む。
- (iii) C判定：甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合

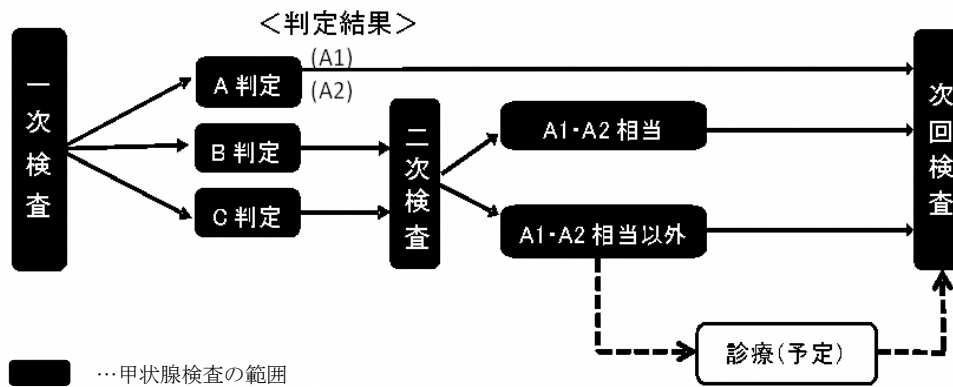
(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

なお、二次検査の結果、診療（予定）となる方がいる。

(3) 検査の流れ

図1.検査の流れ



6. 実施対象年度別市町村

令和2年度及び令和3年度の各実施対象市町村は次のとおり。(18歳以下の対象者)

図2. 実施対象年度別市町村



II 調査結果概要（令和2年6月30日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

令和2年6月30日までに564人（0.2%）の検査を実施した。

そのうち、41人（7.3%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送した。

検査結果はA1判定の方が13人（31.7%）、A2判定の方が27人（65.9%）、B判定の方が1人（2.4%）、C判定の方は0人であった。

表 1.一次検査進捗状況

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1	エ(エ/ウ)	A2	オ(オ/ウ)
令和2年度 (2020年度) 実施対象市町村計	144,841	392 (0.3)	78	28 (7.1)	10 (35.7)	17 (60.7)	1 (3.6)	0 (0.0)
令和3年度 (2021年度) 実施対象市町村計	107,980	172 (0.2)	2	13 (7.6)	3 (23.1)	10 (76.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	252,821	564 (0.2)	80	41 (7.3)	13 (31.7)	27 (65.9)	1 (2.4)	0 (0.0)

表 2.結節・のう胞の人数・割合

	結果判定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
令和2年度 (2020年度) 実施対象市町村計	28	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (64.3)
令和3年度 (2021年度) 実施対象市町村計	13	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (76.9)
合計	41	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	28 (68.3)

- ・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入を行っている。以降の表も同様である。
- ・5年ごとの節目に検査を行う対象者（平成4年度～平成9年度生まれ）を除いている。節目の検査対象者については、別途、計上する。
- ・平成4年度生まれの対象者（約23,000人）は平成29年度、平成5年度生まれの対象者（約22,000人）は平成30年度、平成6年度生まれの対象者（約22,000人）は平成31年度（令和元年度）、平成7年度生まれの対象者（約21,000人）は令和2年度、平成8年度生まれの対象者（約21,000人）は令和3年度、平成9年度生まれの対象者（約20,000人）は令和4年度に検査を実施する。

(2) 年齢階級別受診率

各年度4月1日時点の年齢階級別の受診率は表3のとおり。

表3.実施対象市町村における年齢階級別受診率

		計	年齢階級別内訳		
			8～11歳	12～17歳	18～24歳
令和2年度(2020年度) 実施対象市町村計	年齢階級 注		8～11歳	12～17歳	18～24歳
	対象者数(人) ア	144,841	37,044	61,908	45,889
	受診者数(人) イ	392	41	36	315
	受診率(%) イ/ア	0.3	0.1	0.1	0.7
令和3年度(2021年度) 実施対象市町村計	年齢階級 注		9～11歳	12～17歳	18～24歳
	対象者数(人) ア	107,980	19,716	45,057	43,207
	受診者数(人) イ	172	0	0	172
	受診率(%) イ/ア	0.2	0.0	0.0	0.4
合 計	対象者数(人) ア	252,821	56,760	106,965	89,096
	受診者数(人) イ	564	41	36	487
	受診率(%) イ/ア	0.2	0.1	0.0	0.5

注 年齢階級は、各年度4月1日時点の年齢。